



令和5年2月2日 鈴鹿市立稲生幼稚園



No.9

あかるく たのしい いのうようちえん



こんにちは、稲生幼稚園です。

1月25日（水）と26日（木）は、大寒波のため 稲生幼稚園もすっかり雪に覆われました。

「明日は寒くなるって天気予報が言ってたから氷ができるかも？」と、4歳児もも組の子どもたちが先生と一緒に、前日にサザンカの花や落ち葉などを水と一緒にカップに入れてテラスの端の方に置いて準備しておきました。

5歳児さくら組の子どもたちも「氷できるかな?」「でも風で飛ばされるかも?」「手洗い場の中に置いておこう」と自分たちで考えて準備をしておきました。



次の日、幼稚園は雪で真っ白になっていました。もも組が準備したカップはすっかり雪に覆われていました。雪を払ってみると「わあ、氷になってる!」と大喜びの子どもたちでした。さくら組の子どもたちは、準備したカップを見て「おかしいなあ?凍ってないなあ」「外に置いてみよう」と場所によって氷の出来方が違うことに気付いて、雪の上に置きなおしていました。すると、この日は最高気温が2度だけあって、外に置いておいたら日中でも氷に変化していきました。鈴鹿に住んでいて、めったに経験できることではないですね。



大人にとっては大変な大雪でしたが、子どもたちにとっては幼稚園で思う存分雪遊びができた楽しい2日間でした。

